

環境問題を基準とした接着剤の選定

近年、建物の気密化・化学物質の多様化に伴い、空気中の化学物質等が原因で体調を崩すシックハウス症候群等が社会問題となってきています。各省庁では、この社会環境の変化に伴い下記の対応を実施しています。

各省庁の室内化学物質に対する対応(2019年1月現在)*詳細下表

| | |
|-------|---|
| 厚生労働省 | 室内空気化学物質(13化学物質)の指針値とTVOCの暫定目標値を設定。 |
| 国土交通省 | 建築基準法で、クロルピリホスの使用禁止・ホルムアルデヒド放散量に応じた使用制限の設定。品確法で、住宅性能表示制度を利用する際のホルムアルデヒド等に関する数値の設定。 |
| 文部科学省 | 学校環境衛生基準で、ホルムアルデヒド(必須)・トルエン(必須)・キシレン(選択)・パラジクロルベンゼン(選択)・エチルベンゼン(選択)・スチレン(選択)の測定、並びにその数値が厚生労働省の指針値を下回っている事を確認した後の引渡しの義務付け。 |

各省庁の指針に基づく東りの対応

1) 建築基準法F☆☆☆☆対応

東りでは、建築基準法で対象となっている接着剤・壁装材・壁装材用接着剤(デンブ糊)にF☆☆☆☆に対応した製品を揃えています。

F☆☆☆☆

2003年7月に施行された改正建築基準法では、ホルムアルデヒドを放散する可能性のある建材を定め、ホルムアルデヒドの放散量に基づいて使用制限がかかります。(詳細527頁表参照)

高分子系床材やカーペットは規制対象ではありません。
(559頁「建築基準法」を参照)

2) 厚生労働省13指針物質対応

■各省庁指針値一覧表(2019年3月現在)

| 指針値等 \ 対象物質名 | ホルムアルデヒド | | トルエン | キシレン | パラジクロルベンゼン | エチルベンゼン | スチレン |
|--------------|------------------------------------|-------|------------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|-------------------------------------|------------------------------------|
| 厚生労働省(指針値) | 100 μg/m ³ (0.08ppm) | | 260 μg/m ³ (0.07ppm) | 200 μg/m ³ (0.05ppm) | 240 μg/m ³ (0.04ppm) | 3800 μg/m ³ (0.88ppm) | 220 μg/m ³ (0.05ppm) |
| 国土交通省 | 必須 測定して書類に記載 | | 選択 任意で測定して書類に記載 | 選択 任意で測定して書類に記載 | — | 選択 任意で測定して書類に記載 | 選択 任意で測定して書類に記載 |
| 国土交通省 | 必須 (厚労省)法的数値以下 | | — | — | — | — | — |
| 文部科学省 | 必須 (厚労省)指針値以下 | | 必須 (厚労省)指針値以下 | 選択 (厚労省)指針値以下 | 選択 (厚労省)指針値以下 | 選択 (厚労省)指針値以下 | 選択 (厚労省)指針値以下 |
| 東り接着剤 | 組成内容 | 表示 | 組成内容 | 組成内容 | 組成内容 | 組成内容 | 組成内容 |
| エコロイヤルセメント | × | F☆☆☆☆ | × | × | × | × | × |
| CRセメント | × | F☆☆☆☆ | × | × | × | × | × |
| エコAR600 | × | F☆☆☆☆ | × | × | × | × | × |
| エコGAセメント | × | F☆☆☆☆ | × | × | × | × | × |
| LAYセメント | × | F☆☆☆☆ | × | × | × | × | × |
| エコLX巾木糊 | × | F☆☆☆☆ | × | × | × | × | × |
| 巾木糊 | × | F☆☆☆☆ | × | × | × | × | × |
| USセメント | × | F☆☆☆☆ | × | × | × | × | × |
| 東り低臭USセメント | × | F☆☆☆☆ | × | × | × | × | × |
| US200 | × | F☆☆☆☆ | × | × | × | × | × |
| エボグレーP | × | F☆☆☆☆ | × | × | × | × | × |
| エボグレーST | × | F☆☆☆☆ | × | × | × | × | × |
| エボグレーS | × | F☆☆☆☆ | × | × | × | × | × |
| 導電エボグレー | × | F☆☆☆☆ | × | × | × | × | × |
| バスナセメントEPO | × | F☆☆☆☆ | × | × | × | × | × |
| バスナウォールセメント | × | F☆☆☆☆ | × | × | × | × | × |
| ピュアボンド | × | F☆☆☆☆ | × | × | × | × | × |

組成内容 ×:原料として使用していない *1:フタル酸ジ-n-ブチル *2:フタル酸ジ-2-エチルヘキシル
F☆☆☆☆:新JIS法20Lチャンバー法にて、ホルムアルデヒド放散量を測定し、その測定結果が5 μg/m³以下であるものは、F☆☆☆☆と表示する。
キシレン、DBP、DEHP指針値改定(2019年1月)

施工(使用)環境に配慮した接着剤の選定

1) 住宅など狭い室内には、室内空気環境対応接着剤をおすすめします。
東りでは、揮発性有機化学物質の少ない室内空気環境対応品として、下表の製品を開発しました。エコAR600は、特に配慮された接着剤です。

2) 湿気のおそれのある下地や水のかかるおそれのある場所には、下記に記載している溶剤にメタノールを使用しているエポキシ樹脂系接着剤をご採用下さい。

メタノールは、揮発速度の速い溶剤です。このため、施工後一週間程度で溶剤が揮発するので、室内に滞留する可能性の少ない接着剤です。

上記の環境においては、メタノールを成分とした耐水性に優れた接着剤を使用し、施工後養生期間を充分にとった後、室内を換気した上で入居など室内の利用を始めて下さい。

メタノールを成分とした耐水性に優れたエポキシ樹脂系接着剤

・エボグレーP ・エボグレーST

